

(様式4 実施結果の公表)

つくば市国民健康保険データヘルス計画(案)の パブリックコメント手続の実施結果

平成29年2月

つくば市保健医療部国民健康保険課

意見集計結果

平成28年12月2日から平成29年1月10日までの間、つくば市国民健康保険データヘルス計画(案)について、意見募集を行った結果、2人から9件の意見の提出がありました。これらの意見について、適宜要約した上、項目ごとに整理し、それに対する市の考え方をまとめましたので、公表します。

提出方法別の人数は、以下のとおりです。

提出方法	人数
直接持参	人
郵便	1人
電子メール	人
ファクシミリ	人
電子申請	1人
合計	2人

意見の概要及び意見に対する市の考え方

人間ドック等受診費用の助成 について

	意見概要	意見数	市の考え方
1	まだまだ社会保険に比べ自己負担が多いので受診をためらう者もいる。	1件	他市町村の助成内容について、調査・研究を行うなど、本市における今後の検討課題とさせていただきます。

出前体操教室 について

	意見概要	意見数	市の考え方
1	男性の出席率が悪いので、どうしたらシルバー男性を参加させるかの何かいい対策があれば。	1件	御指摘のとおり男性参加者を増やすことは課題となっております。今後、男性が参加しやすいようなメニューを検討してまいります。

医療費・疾病状況の把握 について

	意見概要	意見数	市の考え方
1	疾病別標準化医療費同規模との比較33pで医療費が低いのは脳梗塞や精神医療が遅れているのではないかと、なぜここまで差がつくのかは調査がいると思う。	1件	脳梗塞と精神医療について、つくば市としては医療費が高いのに、同規模と比較すると低くなる点について、今後、データの検証を実施してまいります。

2	特に精神疾患で統合失調症やうつ病などでもp37やp38では高く、発生率が他の地域より低いとは思えないのでかなりの隠れ患者がいると見るべきだ。それらの患者が受診できない環境や社会は問題だ。	1件	今回策定するデータヘルス計画は、生活習慣病予防や重症化予防に重点を置いて策定しております。精神疾患に関する取組については、現在、健康増進課で実施している「こころの健康づくり」事業がございます。今後は、「こころの健康づくり」事業についての啓発をさらに強化してまいります。
3	統合失調症など精神科の薬だと長期間飲み続けるため肝臓や心機能などに負担がかかるため肥満や心筋梗塞などの合併症患者も多く、薬によっては代謝や意欲を抑えるため、運動療法や食事療法も難しく血液検査など健康検査が必要に思える。	1件	主治医の先生のもと、体調管理していただくことが大切であると考えております。また、血液検査などは、特定健康診査等を受診していただくことで検査できます。今回策定するデータヘルス計画では、特定健康診査の受診率向上を目標に掲げておりますので、特定健康診査等の受診を積極的に推進してまいります。
4	34p心筋梗塞、35p動脈硬化症入院費このあたりも差がついた理由の調査が必要に思える。 運動習慣も茨城を標準だと思うのではなく同規模か全国と比べるとつくばや茨城は非常に酷い数値だ。	1件	健康増進事業における今後の施策の検討課題とさせていただきます。
5	図表65.67の睡眠不足も遠方への通勤などが多いためか分からないが、そのあたりのデータや年齢階層別積極的支援終了率状況などももう少し改善に向けて欲しい。	1件	参考とさせていただきます。
6	精神疾患の社会復帰、訓練、高度な知識や技術習得と言った事もできるようにつくば市でもすべきだ。	1件	就労訓練や生活訓練等については、障害者総合支援法に基づいて、障害福祉課においてすでに取り組んでおりますが、さらに制度の充実を図るとともに、広報等を通じて広く市民に周知を図ってまいります。

7	まさかとは思いますが、つくば市では精神、身体、知的などの障害者は劣っている者で、健常者と同じ給料や仕事、恋愛、趣味、学業などの生活、ましてより充実した高度な仕事やキャリアや生活などにつくのはけしからんとでも思っているのではないかと言う差別意識さえ数名の職員と話していると感ずることもある。	1件	これまでの事務の対応において、「このようにお感じになられたことがあった」という御意見を踏まえ、これから事務を遂行していく上で、十分参考にさせていただきます。
---	--	----	--

その他 について

	意見概要	意見数	市の考え方
1	P40図表31, P41図表32の折れ線グラフがカーブを描いたグラフに見える。	1件	棒グラフの中心に点を打って折れ線グラフに見えるように修正いたします。 (修正の内容参照)
2	男性、女性で比較したグラフが見開きのページに記載されていないと見づらいので、見開きのページに記載したほうが男女の比較がしやすいのでは。	1件	見開きのページで男女の比較がしやすいように修正いたします。 (修正の内容参照)
3	糖尿病について、運動療法と食事療法を勧められるようなインセンティブが上がるような計画を要望します。	1件	データヘルス計画と「健幸長寿日本ーをつくばから」事業をマッチングさせて特色のある取り組みをまいります。食育についても、「健幸長寿日本ーをつくばから」事業の一つとして取り組んでまいります。
4	特定健康診査のデータは、治療している人と治療していない人で分けてデータを取る必要があるのでは。	1件	御指摘のとおり治療を受けている人と受けていない人を分けてデータ分析する必要があると認識しております。次期計画策定時のデータ分析方法の参考とさせていただきます。

5	巻末用語集に記載のある用語が最初に記載されている箇所には、(ページ巻末用語集参照)と記載したほうが親切では。	1件	御意見のとおり修正いたします。 (修正の内容参照)
6	成果指標の目標設定は、アウトカム指標を意識して設定するようにしたほうがよいのでは。	1件	次期計画策定時は、アウトカム指標に基づいた成果指標の目標設定を実施してまいります。
7	糖尿病に対する取り組みは重要である。子供のころから健康に対する意識を変えていくような取り組みが、今後は必要なのでは。筑波大学の先生方に積極的に取り組んでいる先生方もいるので、連携した取り組みを検討していくのもいいのでは。	1件	若年層からの健康づくりの重要性は市としても認識しております。 生活習慣病予防については、関係機関と連携し様々な施策の中で積極的な取り組みを行ってまいります。

修正の内容

折れ線グラフ について

修正前	修正後
P40図表31、P41図表32の折れ線グラフがカーブを描いたグラフに見える。	棒グラフの中心に点を打って折れ線グラフに見えるように修正いたしました。

男女比較のグラフ について

修正前	修正後
男性、女性で比較したグラフが見開きのページに記載されていない箇所がある。 (1ページ内に男女比較のグラフが記載されているページは除く。)	56ページ以降について、男女比較のグラフが見開きのページになるように修正いたしました。これにより57ページ以降は1ページずつ後ろへずれており、頁数が1ページ増となりました。

保健事業 について

修正前	修正後
P.87 保健事業NO.15.健康アップ教室の「新規・拡充・継続」の欄,「継続」	P.88 保健事業NO.15.健康アップ教室の「新規・拡充・継続」の欄,「拡充」に修正いたしました。
P.90, 96, 97, 99 各保健事業名のタイトルの後ろに{(継続)}の記載がない。	P.91, 97, 98, 100 各保健事業名のタイトルの後ろに「(継続)」の文字を追記いたしました。
P.100 保健事業NO.15.健康アップ教室の事業名の後ろに「(拡充)」の記載がない。	P.101 保健事業NO.15.健康アップ教室(拡充)と,「(拡充)」の文字をを追記いたしました。
P.106 評価指標の「特定健診受診者・受診率」,「特定保健指導終了者・終了率(動機付け支援)」及び「特定保健指導終了者・終了率(積極的支援)」の表の中の罫線が薄い箇所がある。	P.107 評価指標の「特定健診受診者・受診率」,「特定保健指導終了者・終了率(動機付け支援)」及び「特定保健指導終了者・終了率(積極的支援)」の表の中の罫線が薄い箇所を濃い黒色の罫線に修正いたしました。

用語の解説 について

修正前	修正後
巻末用語集に記載のある用語が最初に記載されている箇所には,(巻末用語集参照)としか記載されていない。	巻末用語集に記載のある用語が最初に記載されている箇所には,(P.114(またはP.115)巻末用語集参照)と,記載されているページ数を表記いたしました。

背表紙 について

修正前	修正後
背表紙「計画名称,発行年月,発行者名称・住所・電話番号」の記載のみ。	背表紙に,つくば市イメージキャラクターのフックン船長のイラストを追加いたしました。